

〒204-0021 東京都清瀬市元町 2-18-10 1階
☎090-8304-1076 Fax042-444-4546
<http://www.piccolonet.org/>

毎年楽しみにしていたひまわり畑のひまわりは残念なことに
いつの間にか見ごろを終えていました・・・

秋分の日を過ぎると 陽が落ちるのは早くなりました



小規模保育室開室にあたり

小規模保育室施設長 早川 優子

平成 28 年 10 月 1 日、小規模保育室「ピッコロルーム」が開室します。

地域における訪問保育を行ってきたピッコロも、もうすぐ 20 年目を迎えることとなります。その中で様々な活動を行ってきましたが、訪問保育だけではなく固定した保育室で預かり保育の必要性を感じ、平成 26 年 4 月 1 日、認可外保育室「ピッコロルーム」を開設しました。子育て中の保護者をより一層支援する目的で取り組んでまいりました。

利用される方々からは、「気軽に利用できて嬉しい」、「保育室での様子を用紙できちんと伝えてもらえ、様子がよくわかる」、「子どもがピッコロルームで遊んだ日は、よく寝てくれる」などの嬉しいお話を聞かせてもらうこともありました。また、保護者の方の通院などで 1 時間、2 時間の預かりにもご利用していただきました。

しかし、認可外保育室では、定員（5 名）に限りもあり、昨今の待機児童解消においても大変必要とされ、市ともご相談しながら、清瀬市初の小規模保育室へ移行となります。

今後は、0 歳から 2 歳（3 歳の誕生日を迎える 3 月 31 日まで）のお子さんの預かり保育所＝小規模保育室として、益々子どもたちひとり一人の個性を大切にしながら、少人数ならではの特性を生かし、保護者に寄り添い、きめ細やかな保育をしていきたいと考えています。また、多くの支援者の皆さま、地域の方々、保護者の方々のご意見やご指導をいただきながら、子どもたちがのびのびと楽しく過ごせるよう、進めていきたいと思います。

2 年半の間でしたが、認可外保育室「ピッコロルーム」をご利用していただき、「助かりました。」「続けられたら良いのに・・・」という有り難いお言葉もたくさんいただいております。そのようなお言葉に感謝しつつ、申し訳ない気持ちでいっぱいになります。

今後は、生まれ変わった「ピッコロルーム」が、「この保育室ができて良かった。」「この保育室で子どもを保育してもらいたい」と思う方々があふれるよう、今後も努力していきたいと思います。

愛情をいっぱい注いで輝く子どもたちの成長を笑顔いっぱいサポートしていきたいと思います。どうぞ、暖かな目で見守っていただきますようお願い申し上げます。

理事会報告

8 月 22 日、第 43 回理事会を開催し、新規事業となる小規模保育室ピッコロルームのことや助成金申請しておりました「家族丸ごと支援」の進捗状況の報告。また、29 年度の受託事業の予算提出にあたり、予算の考え方を相談させていただきました。

「ピッコロルーム」認可外から小規模へ

10月1日より、小規模保育室へ移行となります。

たくさんの方々にご利用いただきました。ありがとうございます。

これからは定期利用されるお子さんが主にご利用となります。清瀬市の基準で小規模保育室は、保育士が保育をおこないます。キッチンでは、ピッコローム初めての食事の提供を行います。

これからも心のこもった保育を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。



赤ちゃんの笑顔とママさんたちから学ぶ

赤ちゃんのチカラプロジェクト

「赤ちゃんのチカラ」って本当にすごい！

赤ちゃんのチカラ担当 飯塚美佐子

はじめは、おしゃべりしていたり、緊張している生徒さんたちも赤ちゃんが入場したとたん笑顔になりました。プロジェクトを体験する中学3年生は受験生。自分の進路を考え、他人の違いに悩む時期でもあります。日々成長している赤ちゃんを手がかかっても成長が遅くても、根気強く子育てしているママ達の姿を見て、「自分たちも大切に育ててもらって、今の自分があるのを実感しました。」と言った生徒さんもありました。

11ヶ月の赤ちゃんの「はじめの一步」を見届けた時には、ママと生徒たちとスタッフは大喜び！赤ちゃんも皆に拍手してもらって、自分でも小さな手でパチパチし、ママは「忘れられない日になりました。」と言っていました。

優しく抱っこしたり、泣かれてもあやしてくれる中学生たちと接して、ママ達も先生方も感心していました。赤ちゃんたちも、初めての場所で初めて会った人たちに優しくしてもらい、すごい刺激になったでしょう。

皆笑顔であつという間の2時間半のプロジェクトは終了です。

そして、このすごいパワーの赤ちゃんのチカラプロジェクトが全国で行われたら良いのと思いました。

参加されたママさんから生徒の皆さんへひとこと

- ・優しく抱っこしてもらい親として嬉しかった。
- ・人見知り時期で泣いてばかりでしたが、こんな時期もあることを知ってもらえたと思う。
- ・生徒の皆さんも大事に育てられてきたんだと思った。

「優しく抱っこしてもらい、赤ちゃんも安心しきっています。」
清瀬第二中学校の授業の様子から



――赤ちゃんのチカラプロジェクトは朝日新聞厚生文化事業団の助成金を得て、ピッコロが2年間の試行を得て、清瀬市教育委員会の事業となりました。

市内小学校はNPO法人ウイズアイさんが、中学校5校はピッコロが3年生を対象に、赤ちゃんとお母さんのご協力をいただいております。

自尊心を持つことが大切な思春期にだからこそ大切な授業と思っています。

まず、赤ちゃんの成長を学びます。授業の最後には、「皆さんもいろいろな人の手に見守られて育てられた大切な命です。大切に生きてください。」というメッセージが講師からありました。

また、赤ちゃんやママさんたちとふれあうことで自分もかつて慈しまれていたことや命の大切さを学びます。そして、将来の子育ての予備的な体験となり、他者への関心や共感力を高め、赤ちゃんへの愛着の感情を醸成します。



「魔法の時間」－支援者として感じたこと－

魚次 利恵さん

支援者としてファミリー・サポートやひとり親支援でお子様方の送迎の仕事に関わった。学校からの帰り道でのおしゃべりは何より楽しい時間だった。目に入るものをお菓子に例えると喜んでくれた。あどけない瞳に映る世界は甘い香りと不思議で満ちて、そこでお化けもサンタも魔女も生きていた。



お家の壁はスポンジで、茶色に煉瓦はチョコレート
トタンの屋根はキャラメルで、長い塀はウエハース
道路と石垣、岩おこし

丸い木の実は飴玉で、川はソーダで、池はゼリー
ふわふわ雲は綿あめで、ラムネの夕日はとけていき
またたく星は金平糖



お菓子の国に迷い込んだあの時間、私はくたびれた初老の女から少女に戻ったのだった。色々なことが重なりへこんでいた私は元気になっていった。私こそ支援され、サポートされ、かけがえのない時間を贈られていたのだった。

お子様からいただいた優しい時間。それは魔法の時間。

初めてピッコロを利用して

市外利用者 松村さん

今回、私自身の通院のため、支援者さんをお願いしましたが、担当の方が赤ちゃんのお世話に経験豊富な方で安心して預けることができました。

預けている間は、赤ちゃんの行動をよくみてくださり、不在時の赤ちゃんの行動を細かく丁寧に報告していただきました。

また、まだ育児に慣れておらず、いろいろなアドバイスをいただき、私自身の不安も取り除くことができました。最初から最後まで丁寧に配慮してくださり、ありがとうございました。

.....依頼日の前日に入会され、利用されての感想をありがとうございました。マッチングがスムーズにできてよかったです。(市外の方は事前にお会いします。)

きよせふれあいまつりについて

毎年開催されておりました「きよせふれあいまつり」は、コミュニティプラザひまわりの改修工事が入り、危険が伴うのではないかというアンケートの結果もあり、今年は中止することが決まっています。来年を楽しみに！

アイレックまつり

10月8～9日、アイレック会議室やアミューホールにおいてアイレックまつりが開催されます。詳しくは市報をご覧ください。保育付きのイベントがたくさんありますので、参加してみませんか。

きよせこどもまつり

10月30日、清瀬市立第十小学校で開催されます。ピッコロも出店しますので、お立ち寄りくださいね。



《会員状況 2016.9.23 現在》

正会員 59名・準会員 143名・賛助会員 13名（個人 9名・法人 4名）

*NPOの活動を維持していくため、引き続き寄付のご協力をお願い致します。



♥賛助会員♥
(法人)



新鮮こだわり中国料理



(株)関工務店

宇都宮病院

/ スガハラ印刷

8月～9月の動き		— これからの活動予定 —	
○ピッコロ	△K-net、つどいの広場	◆ファミサポ	HS=ホームスタート
8/1(月) ◆サポ/アト 調整会議(事務所) △つどいの広場調整会議		10/3(月) 9:15～◆サポ/アト 調整会議(事務所) 10:30～△K-net 運営会議	
8/5(金) △K-net 子育てひろば △K-net 運営会議		13:00～△つどいの広場調整会議(元町つどいの広場)	
8/9(火) ◆3～4カ月児健診(ファミサポ 説明)		10/7(金) 10:00～◆保育サービス講習会(～11/2)	
8/10(水) ○20周年実行委員会		10/8(土)～9(日) ○アイレックまつり手伝い・参加	
8/22(月) ○第43回理事会		10/11(火) 12:30～◆3～4ヶ月児健診(ファミサポ 説明) ◆近隣市アドバイザー交流会出席	
8/30(火) ○定例会		10/14(金) 10:00～△K-net ひろば(アイレック) 12:00～ODD ユニット登録説明会(医科歯科大)	
9/2(金) HS ホームビジター報告会		14:00～HS 東京協議会普及実践講演会(新宿)	
9/3(土) HS 東京ホームスタート OG 研修会		10/19(水) 10:00～△K-net リフレッシュ講座	
9/5(月) ◆サブアド調整会議 △つどい調整会議△K-net 運営会議		10/20(木) 10:00～◆全国アドバイザー研修・交流会 小俣発表	
9/9(金) △K-net 子育てひろば		10/21(金) 10:00～◆全国アドバイザー研修・交流会	
9/13(火) ◆3～4カ月児健診(ファミサポ 説明)		10/25(火) ○つどいの広場講座	
9/14(水) △K-net 中里ひろば HS ホームビジター養成講座 (～10/26まで)		10/26(水) 18:30～○第44回理事会(事務所)	
9/20(火) HS J産前産後支援 オーガナイザー養成講座		10/27(木) 10:00～△K-net ニュース印刷	
9/23(金) HS 東京協議会推進委員会		10/31(月) 13:00～HS 産前産後ホームビジター 養成講座(～11/7 9:30～16:30)	
9/26(月) ○正会員のつどい		11/6(日) 18:00～○支援者交流会 於：同心居	
9/27(火) △K-net リフレッシュ講座 13:30～△K-net ニュース印刷		*別にお知らせを作成予定です。たくさんの方々に参加して頂きたいと思ひます。 ☞ 日程変更になっています。ご注意ください。	
		11/8(火) 10:00～○定例会(アイレック)	

《編集後記》
 オリピック、パラリンピックの熱い戦いは幕を閉じた。
 HPで伊藤数字子(パラスポーツサイト「挑戦者たち」編集長さんのこんな言葉に出会った。
 —「障がいのある人たち」という、自分たちと違う、別の社会を勝手に想像して、それに対して壁を作ったり線を引いたりしていたのは自分たちだった…。彼らから見れば壁はないし、彼らからは線なんて見えないのです。「障がい」は人ではなく、社会にある」
 パラリンピックは、そんなこと思ひを馳せるきっかけに、きつとなることでしょう。
 —私の中にも線や壁があったように思うが、リオ・パラリンピックを見て、少し小さくなったかな。オリピックで輝く選手もパラリンピックで輝いていた選手も、感激の涙も笑顔も素敵だった。一生懸命な姿はまぶしい。
 ホームビジター養成講座が始まっている。要望する家庭へボランティアで訪問する子育て支援だ。
 何かできることはないか——私自身が子育てでつまずき、人に助けられてきたから、何かできることがあるば・・・そんな思ひがあった。
 受講の方々にも同じような思ひを感じ、温かな雰囲気講座となっている。